

優秀作品 決定!

第3回

鳥取スローフード料理コンテスト

本市では地産地消を推進するため、3回目となる「鳥取スローフード料理コンテスト」を開催しました。このコンテストは、昔から鳥取でよく作られ、食べられている大豆加工品と、昨年の大根に代わりキャベツを使った創作メニューを競うものです。

1月24日(水)、1次審査(書類審査)を通過した9人は、最終審査会場の鳥取市福祉文化会館で、アイデアいっぱいのメニューと手際の良さを披露しました。

審査は、調理方法・外観・おいしさの項目について行われ、その結果、次の作品が受賞しました。

大豆・大豆加工品の部

市長賞 いदैい じめんこ 出井 順子さん(福部町)

「トウフ・カスタード・バー」

審査員特別賞 やすだ かずこ 安田 和子さん(福部町)

「W大豆のぱくぱくバーグ」



キャベツの部

市長賞 おかべ なおみ 岡部 直美さん(西町)

「もちもちキャベツ」

審査員特別賞 しらいわ のりこ 白岩 紀子さん(古海)

「キャベツ肉団子の酢豚風」



優秀作品のレシピは、市報および市ホームページに掲載しますので、ぜひチャレンジしてください。

問い合わせ先 市役所第2庁舎 産業振興課
☎(0857)20-3134

◆受付中◆

ふるさとの味をあなたへ

鳥取の農林水産物や、手づくりの加工品などを詰め合わせた「とっとり・ふるさと宅配便」の申し込みを受け付けています。新鮮な野菜や果物、日本海の香り豊かな海産物、無添加の加工食品などを、四季折々、年4便お届けします。

■料金 1便当たり 4,500円
(4個以上お申し込みの場合は1,000円割引)

■申込先 トっとり・アフトピア協会(市役所第2庁舎 農業振興課内) ☎(0857)20-3237

お届け時期(申込締切日)	お届けする品物
4月便 平成19年4月13日 発送予定 (申込締切 3月23日)	<ul style="list-style-type: none"> ・畑の数の子(そうめんかぼちゃ酢漬け) ・草餅・山椒の実の味噌 ・白八丈の一夜干し ・手づくり味噌 ・おいり・スライス牛肉 ・花丸きゅうり ・らっきょうドレッシング

※お届けする品物は、天候などにより変更する場合があります。

まの精コンボくん



「いなばコンボ」

をご利用ください!

有機質肥料「いなばコンボ」は、県東部のし尿や集落排水汚泥を衛生的に処理し、肥料としてリサイクルした、環境にやさしい肥料です。家庭の花壇や菜園・農地まで幅広く利用できます。これから花や野菜の育つ良い時期ですので、お試しください。※使用方法などはJA鳥取いなば各支店または、各農業改良普及所にお問い合わせください。

定価 252円(税込) 15kg袋入り

お求め JAグリーン千代水店・JA鳥取いなば農協各支店

問い合わせ先 東部広域行政管理組合 生活環境課 ☎(0857)26-0532



医療通信

Vol.47

婦人科検診を受けましょう

近年食生活の欧米化、少子化、晩婚などライフスタイルの変化により、婦人科がん(子宮がん、卵巣がん)の発症は大きく変化しています。具体的には、卵巣がんや子宮体がんが増加する一方、子宮頸がんは徐々に減少してきています。

昨年4月より子宮がん、卵巣がんのPET検査が保険適応となりました。実際にどのような場合に行うかといえ、がん患者さんの病期・再発・転移の診断です。PET検査というと、これまでPETによるがん検診ばかりが注目されてきたため、『がん発見の万能な検査である。』というような誤解があります。婦人科がんの場合はどうでしょうか。

子宮頸がん・子宮体がんの検査、診断方法は細胞・組織診検査で、特に子

宮頸がんは、婦人科検診の普及により比較的早期に発見されることが多く、がんを発見する目的でPET検査を行うことは稀で、主に再発・転移の診断に用います。局所の病巣を100%診断する方法ではありません。卵巣がんは癌の特性上、CTなどの他の画像検査で再発が見つかりにくく、PET検査で発見されることもあります。このようにPET検査は婦人科がん(卵巣がん、子宮がん)の病期・再発・転移の診断に有用性が報告されてきています。特に転移・再発の発見には優れた検査方法ですが、局所の病巣の発見はやはり婦人科検診です。1年に1度は婦人科検診を受けましょう。



市長 長治 誠
市立病院 産婦人科 医長

問い合わせ先 市立病院総務課 ☎(0857)37-1522